

こころざし

笑顔 ありがとう



感動ある2学期に



8月25日。榛原中学校の2学期がスタートしました。
始業式では、杉田校長から以下のような話がありました。

夏休み中、みなさんの姿に多くの喜びをもらいました。元気よく挨拶をしてくれる生徒、部の伝統として学校の玄関や階段の掃除を続けてくれている生徒、一生懸命にプール清掃をしてくれた生徒、自分が試合に負けても、勝ち残っている仲間のために一番に登校し、練習をサポートしてくれている生徒、公民館の「こども祭り」にボランティアとして関わってくれた生徒…知らないところでも誰かのために力を尽くしてくれた人がたくさんいたのだらうと思います。「結果」が「誇り」ではなく、こういう行いの一つ一つが徳を積むことであり、それが「誇り」となるのです。

榛中の主役は皆さんです。私はいろいろなことを皆さんを信じて、任せていきたい。そして榛中の先生方はそんな皆さんを精一杯サポートします。

これから始まる「感動のロード」「学びのロード」が皆さんにとって充実したものになることを期待しています。

生徒代表の桑田さん(2年)は次のように決意を述べました。

私は4月から「自己開示」つまり自分の思いや考えを表現することを意識して過ごしてきました。人との関わりを広げること意識し、そこが一番成長できたと思っています。しかし、同時にクラスのことをもっと自分事として捉え、自ら行動することについては課題があります。

2学期は感動のロードで、クラスの仲間をはじめとする多くの人と関わります。自己開示を意識し、どんなことも自分事と捉え、人よりも早く行動できる人になりたいです。そして、クラスやチームの成長とともに、さらなる自分の成長にもつなげていきたいです。



ボランティアの方々により美しく刈り込まれた中庭。



県吹奏楽コンクールで金賞を受賞し、東海コンクールの出場をきめた吹奏楽部



元気に登校し、昇降口が開くのを待つ榛中生

吹奏楽部

静岡県吹奏楽コンクール中部地区大会 金賞
静岡県吹奏楽コンクールB部門金賞 県知事賞・朝日新聞社賞受賞
東海吹奏楽コンクール 銀賞

おめでとう!

